

ALSI「BIGLOBEメール」のWebレピュテーション機能 「URL 安全チェック」に採用

フィッシング詐欺やウイルス感染などの被害を未然に防止

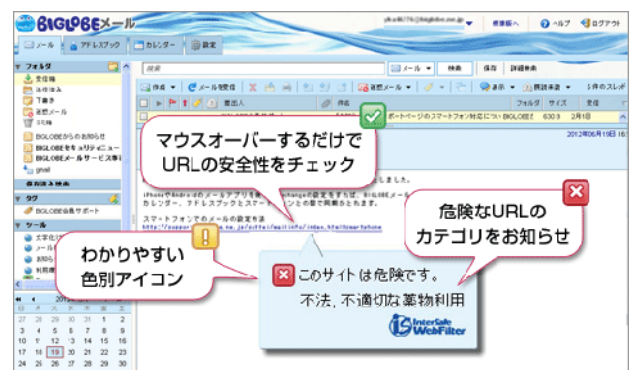
アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:麻地 徳男、以下 ALSI[アルシー])は、Webフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter(インターセーフ ウェブフィルター)」の機能が、BIGLOBE会員向けメールサービス「BIGLOBEメール」のWebレピュテーション機能「URL 安全チェック」に採用されたことを発表いたします。「URL 安全チェック」は、ISPとして初めて提供されるもので、メールの本文中に記載されたURLの安全性を診断し、結果を表示する機能です。トライアル期間として2012年10月3日から2013年4月1日まで無償で利用することができます。

提供製品名	Webフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」
サービス開始日	2012年10月3日～
対象	BIGLOBE 会員様
トライアル期間	2012年10月3日～2013年4月1日
利用料金	無料

■サービス提供の背景

昨今、なりすましなどの悪質なメールによるフィッシング詐欺サイトや、有害サイトへの誘導、ウイルス感染などの被害が増加しており、より安全・安心にメールを利用するために、セキュリティ対策は必須となります。このような背景により、BIGLOBE 会員向けメールサービス「BIGLOBEメール」に ALSI のフィルタリング機能が採用され、10月3日よりWebレピュテーション機能「URL 安全チェック」の提供が開始されました。

この機能は、「BIGLOBEメール」の本文中に記載されたURLにマウスオーバーするだけで、そのURLの安全性についてのコメントがポップアップで表示され、アクセスする前にウェブサイトの安全性を確認することができるものです。フィッシング詐欺サイトやスパイウェアが埋め込まれたウェブサイトなど、危険性が疑われるURLについては、「このサイトは危険です」といった警告が出るため、悪質なサイトへのアクセスを未然に防ぐことが可能となります。



本ニュースリリースに関して、BIGLOBE様より以下のエンドースメントをいただいております。

BIGLOBE は、2010年より ALSI の Web フィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」を採用した有害サイトブロックサービスを BIGLOBE 会員向けに提供しており、その性能と実績を高く評価しています。このたび、高い信頼性を誇る「InterSafe WebFilter」を新たに BIGLOBE メールにも採用することで、メール本文中から有害サイトに該当するURLを判定し、より安全で安心なメールサービスを提供することができました。今後も、最新の脅威と環境に対応する ALSI のソリューションに大変期待しています。



BIGLOBE 執行役員
ネットサービス事業部長 佐藤 博

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。※パソコンからの閲覧時に対応したサービスとなります(ケータイやスマートフォンからの閲覧時は非対応)。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 URL: <http://www.alsi.co.jp/>
〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 TEL: (03)5499-8043 FAX: (03)3726-7050
広報担当: 桑野 宏子 (kuwano@alsi.co.jp)